

網走市新庁舎建設に係る説明会 質疑議事録

説明先：北地区

開催日時：令和元年8月9日（金）13時15分～14時15分

説明会場：総合福祉センター

出席者：17名

Q1. 金市舘ビル跡地周辺敷地とした場合、市道南5条通りはどうするのか？

- ・5条側の市有地に庁舎を建設、金市舘ビル跡地は駐車場とし、南5条通りは廃道して庁舎の建設敷地としたい。

Q2. 市道南5条通りの廃道は簡単な手続きでできるのか？関係機関との協議はどのようなになる？

- ・南5条通りは市道であるため、条例の改正が必要となり、議会へ提案することとなる。その他として財務局との協議が必要である。

Q3. 南5条通りを使用している人はいる。交通量調査をしたのか？意見を聞き取ったのか？

- ・不便になる方はいると思うが、周辺に迂回路もあることから市の考えとしては、廃道して庁舎敷地としたい。
- ・交通量調査は行っていない。
- ・今回の説明会で意見聴取を行っているところ。東西に通り抜け出来なければ不便だという意見もあれば、問題ないという意見もある。

Q4. 4条通りは一方通行であるし、南6条通りは国道のため交通量が多い。やはり南5条通りは残すべき。

- ・ご意見は、検討委員会や議会の新庁舎建設特別委員会へ報告します。

Q5. 金市舘ビル跡地周辺敷地とした場合、敷地形状はいびつである。角にある店舗等を買収する考えはないのか？

- ・建設位置は条例で定めるため、まだ決定したわけではない。
- ・営業施設の買取りには移転補償等の費用が大きく掛かることから、買取る予定はない。これまで頂いた意見では、更地部分については買収の方が良いとの意見もある。検討委員会や議会の新庁舎建設特別委員会で議論していただきたい。

Q6. これからは発想の転換が必要と考える。例えば極端に言えば、アプト4を駐車場にするなど、車社会に対応したまちづくりを考えてはどうか？

- ・公共交通のあり方について他部署で検討を進めているところ。

- 金市舘ビル跡地周辺敷地に建設する場合、金市舘ビル跡地を現在と同じく、駐車場やイベント広場として利用する考え。

Q7. 現庁舎敷地よりも海拔は低くなり、津波の心配はあるが、高台だから安全というわけではない。災害はいろいろある。災害に対する考え方は？

- 津波に対する庁舎の保全を最優先とするならば、高台地区が良いと考える。
- 現庁舎敷地、金市舘ビル跡地周辺敷地ともに津波ハザードマップでは浸水想定区域外であるが、想定外の津波への備えは必要である。また、命を守るための一時避難機能を設けて下エリアの津波に対する安全性を高めたい。
- 地震に対しては、どこに建設しても倒壊しない建物となる。

(ご意見) 高齢化社会が進行し、運転免許の返納が進んでいる。公共交通機関としっかり連携するとともに、網走の歴史も念頭に入れて建設場所を考えてほしい。金市舘ビル跡地周辺敷地が妥当だと思う。